

消費生活安心ガイド

かしこい消費者になろう

☆「出会い系サイト」における

高額請求の被害

「利益誘導型」の出会い系サイトの相談が急増しています。

「利益誘導型」とは

内職や仕事を探している人が高収入を得られるとうたつメールや広告、内職情報サイト等がきっかけとなり出会い系サイトでメール交換をして高額な支払が必要になつた等のものです。

相談事例2

程度」という在宅ワークの紹介があったので、空メールを送つた。すると、「話し相手になつてくれたら800万円振り込む」というメールが届いた。

「お金をあげる」は危険です。お金がもらえた事例は確認できていません。

ポイント購入など支払いを促すような内容のメールや何度もメールを送つてくるよう誘導するものには、注意が必要です。

トラブルにあつたと感じたら、やり取りしたメールを保存または可能ならプリントしましよう。その上で、消費者センターに相談しましょう。

トラブルが多発する出会い系サイトの特徴は、メール交換等のサービスを利用するたびに費用が発生する（都度課金）ようになっており、消費者により多くのメール交換を受け取り手続きはサイトの案内に従つてほしい」と言われた。お金を受け取る手続きをするには、メール交換を続ける

必要があつた。ポイント購入するためにクレジットカードを使用したが、お金は受け取れなかつた上に、クレジットカードの支払いが残つた。

相談事例1

携帯電話で内職情報を検索してから、「携帯電話があればできる、仕事は1日30分

消費者側の注意点



十二所一区の新宮山にある満福寺観音堂

◆日本の文化財 ◆

(90)

した彫刻、その下には、龍の彫刻があります。大きく口を開けて玉を握る龍の彫刻には躍動感があります。龍の下にある虹梁には、池の水を表す波を彫刻し、龍の上にある杣には雲を彫り、池から昇つた龍が天空に舞う姿を表現しています。

向拝の柱の正面には、口を開けた獅子と口を綴じた阿吽の呼

吸を示す獅子の彫刻があります。そして柱の側面には長い鼻と牙をもつ獅が彫刻されています。

その他にも花の龍彫り彫刻もあります。

また龍の彫刻には作者の名前が刻まれています。文字は「彫物師、丹州柏原町住人、青龍軒 中井権治、正貞」です。

中井正貞は、丹波柏原藩のお抱え彫刻師です。大杉の二宮神社本殿、関宮の関神社本殿、日高町の進美寺観音堂などが中井正貞の彫刻です。龍の彫刻を得意としたことから青龍軒を名乗りました。

満福寺の観音堂は文政8年(1825年)に建てられています。この2年後、文政10年には進美寺観音堂が作られました。江戸時代後期、但馬から丹波地方の社寺建築を飾る優れた彫刻師として、中井正貞が活躍しました。中井正貞の円熟した彫刻は、大変見事です。

この向拝に優れた彫刻があります。養父市の寺院の中でも、最も立派な彫刻の一つです。

屋根の直ぐ下には鳳凰、屋根を支える朽木の上には、獅子が齒をかみしめている表情を彫刻

お問い合わせ先

養父市消費生活センター
(☎ 662-3170)